

令和5年度 第2回「石油化学製品部会(個別部会)」の議事概要

1. 石油化学製品部会について

日時：令和6年3月27日（水） 9：30～11：00 形式：対面・オンラインのハイブリッド

2. 議事概要

- 石油化学工業協会（以下、石化協）より、石油化学製品部会への今後の対応について説明。
【資料1】
- 内航海運業界側と石化協側との間で意見交換が行われ、本部会の下部組織として実務者レベルの会議体を設け、個社間で話し合うべきものについては、当会議体において議論することで両業界は同意し、どの団体が主体となるか、構成員をどうするかについては、今後調整を進めていくこととなった。【資料1】
- 日本内航海運組合総連合会より、石油化学製品の安定輸送のために必要なこと、短期・中長期目線での石油化学製品部会の進め方（案）について説明。【資料2、3】
- 自主行動計画（石油化学製品輸送版）の策定に関しては、まずは逼迫している船員の確保に向けた取組から検討を開始すべきである旨発言があった。また、策定に向けては、その目的、計画期間、成果物のイメージを明確にすべきとの意見があった。【資料3】
- 海事局より、今後の個別部会については、本日の参加者をはじめとした関係者と相談しながら日程調整をする旨説明。